授業科目	養護実習事前事後指導（2019 年度入学生）					単位	1
履　　修	選択	関連資格	養教一種免			ナンバリング	0
開講年次	3～4	開講時期	三期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP4-2		
担当教員	一期﨑　直美、新谷　恭明						
授業概要	実習に臨むための準備を整え心構えをするとともに、実習後の整理を追求する機会となることを意図している。実習前は実習校での学校教育活動と学校経営・運営に参与するにあたって必要となる知識及び技術を身につけることを目指す。実習後は体験を通して修得した事項や課題について学生相互に意見交換することにより自省的整理や定着化を図ることを期待する。						
学生が達成すべき行動目標	1. 実習に臨む上で必要な知識及び技術を習得できる。 2. 学校教育の現場で実習する上で、留意すべき事項を理解し、必要な物心両面の準備できる。 3. 実習を通して体験した事項や課題について学生相互間で意見交換できる。 4. 実習を通して修得した事項や課題を整理し発表することができる。						

達成度評価

評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	15	15	25	30	10	100	
知識・理解（DP1-1）								
知識・理解（DP1-2）		15					15	
知識・理解（DP1-3）								
知識・理解（DP1-4）								
思考・判断（DP2-1）			20		30		50	
思考・判断（DP2-2）								
関心・意欲（DP3-1）						10	10	
関心・意欲（DP3-2）								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度（DP4-3）								
技能・表現（DP5-1）								
技能・表現（DP5-2）				25			25	
技能・表現（DP5-3）								

具体的な達成の目安

理想的レベル	標準的なレベル
「学生が達成すべき行動目標」の標準的レベルに加え、自己の目指す養護教諭像に向けて課題解決を図る行動について具体的に説明できる。	学生が達成すべき行動目標の1. ～4. まで達成できる。

授業計画

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:実習に臨むための準備(学科担当者) 教職課程における実習の概要を学ぶ。	講義	復習:実習準備	30

2	テーマ:養護実習に臨むための準備(学科担当者) 養護実習における概要を理解し、目標を立てる。	講義	復習:実習準備	60
3	テーマ:人権教育(外部講師・学科担当者) 学校における人権教育について学ぶ。	講義	復習:レポートを提出	60
4	テーマ:実習に向けて(外部講師・学科担当者)現職教員から実習について学ぶ。	講義	復習:レポートを提出	90
5	テーマ:学校現場の体験(外部講師・学科担当者) 学校における児童生徒への対応について学ぶ。	講義	復習:レポートを提出	90
6	テーマ:救急処置(学科担当者) 内科的及び外科的な疾病を抱える児童生徒への対応を学ぶ。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
7	テーマ:健康診断(学科担当者) 健康診断の検査について模擬的に実践する。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
8	テーマ:保健教育(啓発活動)(学科担当者 作成予定のほけんだよりと掲示物について意見交換する。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
9	テーマ:保健教育(1)(学科担当者) 各自作成した指導計画に基づき保健教育を展開する。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
10	テーマ:保健教育(2)(学科担当者) 各自作成した指導計画に基づき保健教育を展開する。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
11	テーマ:保健教育(3)(学科担当者) 各自作成した指導計画に基づき保健教育を展開する。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
12	テーマ:保健教育(4)(学科担当者) 各自作成した指導計画に基づき保健教育を展開する。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
13	テーマ:実習後の振り返り(学科担当者) 実習を通してみえてきた課題について討論を行う。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
14	テーマ:実習発表会(学科担当者) 実習のまとめとして、実習成果発表を行う。	演習	予習:事前準備 復習:振り返り	90
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	今までに履修した教職課程及び看護課程における知識や技術を必要とします。
テキスト	実習の手引きを参考にします。今までに履修してきたテキストや資料等を参考にします。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	文部科学省のデータベースや国立教育政策研究所のデータベースを積極的に利用してください。また、図書館の指定図書や関連図書や雑誌を積極的に利用してください。
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	実習前の講義は、実習校との事前打ち合わせで得られた実習時の授業や活動と関連できるように準備を整えていきます。主体的に担当教員に相談してください。 実習終了後は、振り返りや実習発表会を実施します。実習の反省は、課題解決に向けて行動化できるような振り返りを期待します。
達成度評価に関するコメント	これまで学習してきた基礎知識について小テストで評価します。各自が作成した指導計画や教材とその指導計画に基づいた模擬授業について評価します。また、外部講師のレポートや事後の振り返りで評価します。さらに、実習発表会の資料及び発表で評価します。提出物等期日を守り提出してください。